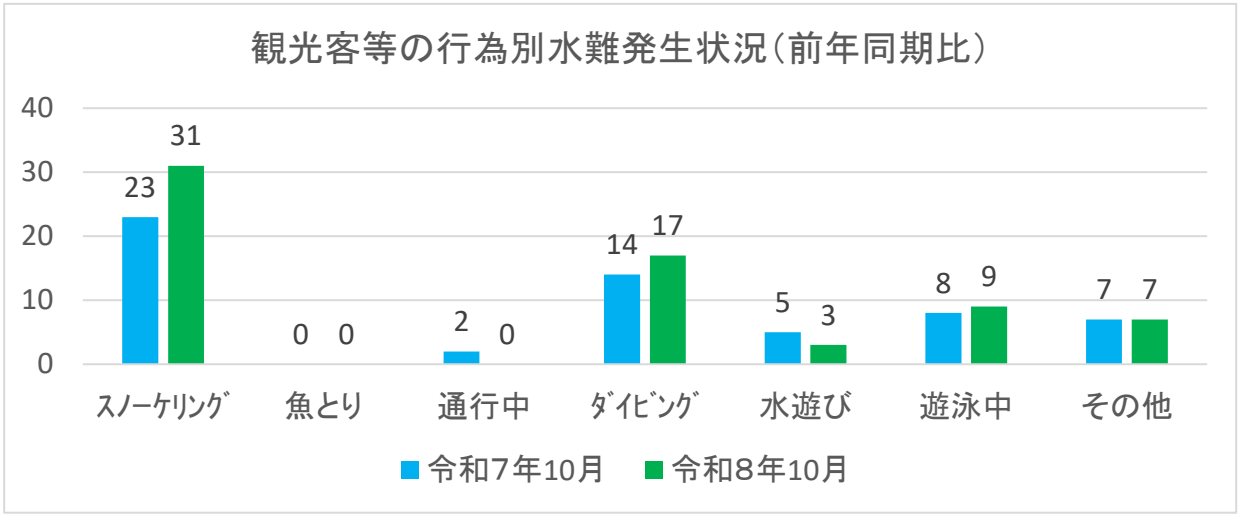
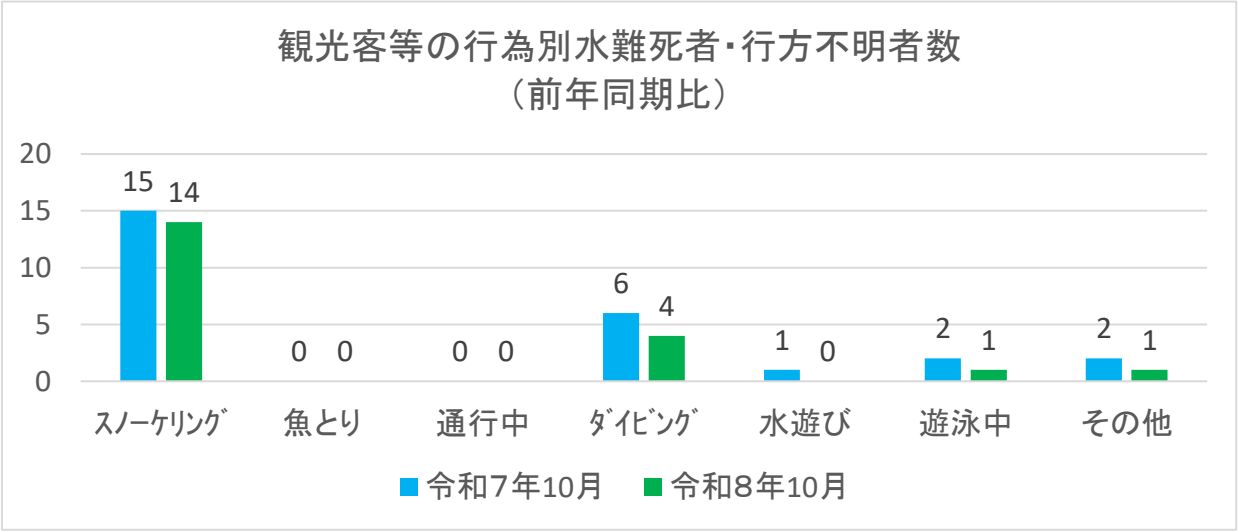
行為別水難発生状況（観光客等・暫定値）

※　令和8年10月末現在

項目	令和8年10月 発生件数	令和7年10月 発生件数	発生件数 増減	令和8年10月 罹災者数	令和7年10月 罹災者数	罹災者数 増減	令和8年10月 死者・行方不明者数	令和7年10月 死者・行方不明者数	死者・行方不明者数 増減
ｽﾉｰｹﾘﾝｸﾞ	31	23	8件	32	26	6人	14	15	−1人
魚とり	0	0	0件	0	0	0人	0	0	0人
通行中	0	2	−2件	0	2	−2人	0	0	0人
ﾀﾞｲﾋﾞﾝｸﾞ	17	14	3件	17	14	3人	4	6	−2人
水遊び	3	5	−2件	4	5	−1人	0	1	−1人
遊泳中	9	8	1件	12	8	4人	1	2	−1人
その他	7	7	0件	20	9	11人	1	2	−1人
合計	67	59	8件	85	64	21人	20	26	−6人





特徴

○　観光客による水難事故の傾向は、スノーケリング中の事故が最も多く、発生件数31件（＋8件）、罹災者数32人（＋6人）、死者・行方不明者数14人（－1人）となっており、死者・行方不明者数14人中10人がライフジャケット未着用（約8割）である。

○　外国人観光客による水難事故は、発生件数23件、罹災者数28人、死者・行方不明者数6人となっており、観光客による事故件数全体の約3割を占めている。

○　外国人観光客の国籍等の内訳は、韓国12人、台湾6人、中国5人等となっている。